

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
22 静岡県	130 浜松市	22130	5080405000120	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人委會				
(8)主たる事務所の住所	静岡県	浜松市	南区新橋町770		
(9)主たる事務所の電話番号	053-447-0241	(10)主たる事務所のFAX番号	053-447-0230		
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL	http://www.aikai-sw.or.jp/		(14)法人のメールアドレス	seimeiryu@mail.wbs.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和27年5月17日	(16)法人の設立登記年月日	昭和27年5月31日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7~10	(2)評議員の現員	10	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	33,000
-----------	------	-----------	----	-------------------------------	--------

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
齋藤 健二	無職	R3.6.14 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
今釜 伸也	㈸ドリム社長	R3.6.14 ~ R7年6月	2 無	2 無	0
山下 博之	新津小学校長	R4.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
平野 敦子	新津中学校長	R4.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
平野 多加	可美幼稚園長	R4.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
山田 昌明	無職	R5.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	0
川嶋 利博	無職	R4.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
鈴木 敏江	無職	R3.6.14 ~ R7年6月	2 無	2 無	1
牧野 正二	無職	R4.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	2
岡本 裕理	無職	R5.4.1 ~ R7年6月	2 無	2 無	0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6~9	(2)理事の現員	9	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	14,937,415	2 特例無
----------	-----	----------	---	-------------------------------	------------	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数	
石塚 猛裕	1 理事長	平成26年4月1日	2 非常勤	令和3年6月14日	無職	2 無
山崎 文義	3 その他理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	山崎電機産業㈱取締役	2 無
小楠 和男	3 その他理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	無職	2 無
下位 桂子	3 その他理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	無職	2 無
栗島 栄市	3 その他理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	無職	2 無
澤根 緑	3 その他理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	無職	2 無
川村 啓一	2 業務執行理事	R3.6.14 ~ R5.6	2 非常勤	令和3年6月14日	清明寮職員	2 無
柴田 典子	3 その他理事	R4.4.1 ~ R5.6	1 常勤	令和4年4月1日	すみれ寮施設長	2 無
野中 利紀	3 その他理事	R5.4.1 ~ R5.6	1 常勤	令和5年4月1日	清明寮施設長	2 無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	36,000
----------	---	----------	---	------------------------------	--------

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
今中 秀裕	無職	2 無	令和3年6月14日
大道 正治	R3.6.14 ~ R5.6	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	3
	無職	2 無	令和3年6月14日
	R3.6.14 ~ R5.6	6 財務管理に識見を有する者(その他)	3

5. 前会計年度・当該会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当該会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当該会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数			
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	5
		常勤換算数	5.0
		③非常勤者の実数	1
		常勤換算数	0.2

(2)施設・事業所職員の人数			
①常勤専従者の実数	50	②常勤兼務者の実数	5
		③非常勤者の実数	25
	常勤換算数	5.0	常勤換算数
			14.6

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和4年6月23日	9	3	1		令和3年度委員会収支決算について 令和3年度清明寮収支決算について 令和3年度すみれ寮収支決算について
令和5年3月23日	8	3	2		理事の選任について 令和4年度委員会収支補正予算について 令和4年度清明寮収支補正予算について 令和4年度すみれ寮収支補正予算について 令和5年度委員会事業計画について 令和5年度委員会事業計画について 令和5年度委員会収支予算について 令和5年度清明寮事業計画について 令和5年度清明寮収支予算について 令和5年度すみれ寮事業計画について 令和5年度すみれ寮収支予算について

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和4年4月15日	9	2	令和4年度児童養護施設清明寮施設整備事業に関わる公告案等の承認について
令和4年5月30日	9	2	評議員会召集の決定について 清明寮管理運営規程の改正について 令和3年度委員会事業報告について 令和3年度委員会収支決算について 令和3年度清明寮事業報告について 令和3年度清明寮収支決算について 令和3年度すみれ寮事業報告について 令和3年度すみれ寮収支決算について 社会福祉法人委員会令和4年度児童養護施設 清明寮施設整備事業入札結果及び契約締結について
令和5年3月10日	9	2	評議員会召集の決定について 評議員の退任に伴う候補者の推薦について 評議員選任・解任委員会召集の決定について 評議員選任・解任委員の退任に伴う候補者の選任について 清明寮施設長の選任・解任について 理事の選任案の提示について 役員賠償責任保険の契約について 給与規程の一部改正について 経理規程の一部改正について 令和4年度委員会収支補正予算について 令和4年度清明寮収支補正予算について 令和4年度すみれ寮収支補正予算について 令和5年度委員会事業計画について令和5年度委員会収支予算について 令和5年度清明寮事業計画について 令和5年度清明寮収支予算について 令和5年度すみれ寮事業計画について 令和5年度すみれ寮収支予算について

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	今中秀裕 大道正治
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	なし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	なし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称						
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		◎社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)										
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積				
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)				(イ) 修繕費合計額(円)	
101	本部	01020301	児童養護施設			委員会						
		静岡県	浜松市南区	新橋町770番地		1.行政からの借入金等 3 自己所有						
		ア建設費					昭和27年4月1日	0			0	
		イ大規模修繕										
102	清明寮	01020301	児童養護施設			清明寮						
		静岡県	浜松市南区	新橋町770番地		3 自己所有 3 自己所有						
		ア建設費	平成16年11月30日	35,316,000	565,197,000	140,000,000	昭和27年4月1日	740,513,000	110		799	
		イ大規模修繕									2,674,000	
103	すみれ寮	01020301	児童養護施設			すみれ寮						
		静岡県	浜松市天竜区	春野町気田502-2		3 自己所有 3 自己所有						
		ア建設費					平成14年9月1日		20		240	
		イ大規模修繕	平成16年8月6日						0		417,000	

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-3事業類型コード	①-4実施事業名称	②事業所の名称
------------	-----------	---------

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

清明寮においては、一時保護委託、レスパイト・ケア事業、子育て短期支援委託事業を実施した。
すみれ寮においては、保育ママ事業委託を実施した。

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組①(地域の要支援者に対する相談支援)	すずらん 乳幼児の子育て支援事業	浜松市南区

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	45,820,000
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	45,820,000
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

⑦事業報告	1 有
⑧財産目録	1 有
⑨事業計画書	1 有
⑩第三者評価結果	2 無
⑪苦情処理結果	1 有
⑫監事監査結果	1 有
⑬附属明細書	2 無

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費(円)	505,001,236
②施設・設備に係る公費(円)	42,519,400
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	13,243,801

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
ゼリオーポレーション	2020

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	03 税理士
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	鈴木淳
③業務内容	イ 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④費用[年額](円)	624,000

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項

②実施した改善内容

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等(複数回答可)

①社会福祉施設職員等退職手当共済制度((独)福祉医療機構)に加入	1 有
②中小企業退職金共済制度((独)勤労者退職金共済機構)に加入	2 無
③特定退職金共済制度(商工会議所)に加入	2 無
④都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤その他の退職手当制度に加入(具体的に: ●●●)	
⑥法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無

16. 社員として所属する社会福祉連携推進法人の名称

令和4年度 社会福祉法人葵会事業報告

福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

令和4年度は、社会福祉法人葵会及び児童養護施設清明寮の創立・開設70周年並びに児童養護施設すみれ寮の開設20周年の記念の年となった。

終戦後、旧満州から引き揚げてきた孤児や本土での戦災孤児を収容するための施設「子供の家福音寮」が浜松市舘山寺に井上哲雄牧師の手によって昭和22年に開設された。しかし、児童福祉法に基づく養護施設としての開設に当たり、静岡県は、坂下平八氏（葵会初代理事長）等に協力を求め、昭和26年に浜松市新橋町に土地を確保し、「子供の家福音寮」の全児童90人を受け入れ、昭和27年4月1日養護施設（現児童養護施設）「清明寮」を定員120人で開設し、同年5月17日に社会福祉法人葵会が発足した。

当初清明寮は、県との委託契約を結び県立民営の施設であったが、昭和37年2月委託契約を廃止し民営の施設となった。

平成15・16年度には、老朽化し住環境が悪化した清明寮の建物を改築し、これに併せて、平成14年9月には、より家庭的な養育の必要性から、新たに春野町に定員20人の児童養護施設すみれ寮を開設した。

児童を取り巻く環境は、厳しい社会経済情勢が続き、家庭や地域社会の子育て機能は低下し、親等による児童虐待が社会問題化し、児童相談所の虐待相談件数は増加の一途を辿る社会状況の中で、社会福祉法人葵会は、2つの児童養護施設を運営して社会的養護の事業に携わり、要保護児童の受け入れ先としての使命を果たしてきた。

令和4年度社会福祉法人葵会は、創立70周年の節目の記念事業として令和4年10月23日に記念式典を開催し、記念誌の配布、感謝状の贈呈等を実施し、事業開始時より先人達から脈々と受け継いだ児童福祉の志を再認識した。また、改正児童福祉法等に基づく在宅支援の推進施策及び浜松市の一時保護施設の拡充施策に伴う清明寮一時保護グループケア事業を令和4年12月1日に開始し、福祉理念である「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」のより一層の具現化に向けて、2つの児童養護施設に入所している子ども達に提供する養育サービスのより一層の向上を図るとともに、策定した中長期事業計画に掲げる地域児童福祉の総合拠点づくりを進め、本法人の未来とここに働く職員の将来のために、公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営を遂行した。

福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

「今日の幸せ」とは、様々な家庭の事情により施設に入所した子ども達に対するインケアであり、職員と子どもが共に生活する中で、安心・安全で快適な生活を保障し、受容・共感し傷ついた心を癒しながら、基本的な生活習慣や学習習慣等を身につけることである。

「明日の幸せ」とは、家庭復帰または進学・就職して施設を退所していく子ども達が、社会人として自立した生活を送るためのリーディングケアであり、将来のために様々な体験をさせることにより、社会性・協調性等を育て、社会への適応力を高めることである。

1 社会福祉法人葵会事業実施状況

社会福祉法人葵会は、基本福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」に基づいた施設運営と、全国社会福祉施設経営者協議会が示した中期行動計画アクションプラン2020の「社会福祉法人行動指針」に基づいた以下の法人事業を実践し、社会福祉法人として信頼性の高い経営の実現に努めた。

(1)「養育サービスの質の向上」

入所している子ども達にクオリティの高い支援を提供するために、清明寮は令和3年度に、すみれ寮は令和2年度に受審した福祉サービス第三者評価の結果を活かして養育サービスの質の向上に努めた。また、新型コロナウイルスの感染予防及び発症時の適切な対応を含めた安心・安全な環境の提供のためのリスクマネジメントを実施した。

(2)「人権の尊重」

職員に倫理綱領・行動規範を遵守させ、入所している子ども達の権利擁護に努めるとともに、子ども達の自己決定と選択を尊重し、子ども・家族からの苦情・要望に対して誠意を持って適切に対応し、施設で発生した重大な事故等に対して外部の公正な判断を得て、解決策および再発防止策を推進するための第三者委員会を開催した。

(3)「地域との共生」

新型コロナウイルスの感染が蔓延したため、一部の地域イベントに子ども達が参加し、一部の地域ボランティアの受入を行ったが、地域の皆様の施設イベントへの招待は見合わせ、地域に開かれた施設としての事業実施は最小限の実施に留まった。

(4)「社会的ルールの遵守（コンプライアンス）の徹底」

関係法令等の社会的ルールの遵守した経営に努めるため、関係法令等の制定や改正に対応して、内部規程の整備を実施すると共に、職員への周知を徹底した。

(5)「説明責任（アカウンタビリティ）の徹底」

提供する養育サービスに関する情報を利用者に適切に説明した。また、広報紙の定期的発行・HPの更新等で、法人の業務及び財務等に関して積極的な情報開示に努めた。

(6)「職員育成の充実、働きがいのある職場の実現」

職員の専門性や資質の向上を図るため研修計画を作成したが、新型コロナウイルスの蔓延により、内部研修会の開催、自己研鑽事業への補助は実施できたが、外部研修会はオンライン研修会に留まった。

職員相互の円滑なコミュニケーションのもと、職員が仕事を通じてやりがいと達成感を実感できる職場づくりを進めた。

(7)「地域における公益的な取組みの推進」

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえての子育てサロンすずらんの定期的な開催及び子育て支援短期利用事業・保育ママ事業の浜松市から受託、里親支援専門相談員の配置等により地域の子育て支援に努めた。

(8)「組織統治（ガバナンス）の確立」

理事会・評議員会において事業方針・計画を明確にし、監事監査の実施、公認会計士のチェックによる財務の透明性の確保に努めた。

(9)「財務基盤の安定化」

長期的な使用計画に則り施設整備等積立金を積立て、将来の施設の改築、大規模修繕等に備える。また、積立金を確保するためコストマネジメントを実施し、職員全体のコスト意識の醸成に努めた。

(10)「経営者の役割の遂行」

役員・施設長は、リーダーシップを発揮し、良質かつ安全安心な養育サービスの提供に向けて、当法人の福祉理念・事業方針を実践した。

2 社会福祉法人葵会主要事業の実施状況

- (1) 児童養護施設「清明寮」の運営
事業報告は、「清明寮事業報告」による。
- (2) 児童養護施設「すみれ寮」の運営
事業報告は、「すみれ寮事業報告」による。
- (3) すみれ寮地域小規模児童養護施設「パル」の運営
事業報告は、「すみれ寮事業報告」による。
- (4) 清明寮地域小規模児童養護施設「あしたば」「ふたば」の運営
事業報告は、「清明寮事業報告」による。
- (5) 清明寮一時保護グループケア「やまもも」の運営 ※令和4年12月～令和5年3月
事業報告は、「清明寮事業報告」による。

(6) 第三者委員会の開催

令和4年7月26日 第1回第三者委員会 報告事項3件(感染症)
令和4年11月30日 第2回第三者委員会 報告事項16件(感染症、けが、誤投薬)
令和5年3月8日 第3回第三者委員会 報告事項6件(感染症、養育課題)

(7) 一時保護グループケア事業の開設準備 ※令和4年4月～11月

国庫補助を受けて建物の改修事業を実施し、職員の異動、備品の購入等を実施した。

(8) 葵会創立70周年、清明寮設立70周年、すみれ寮設立20周年記念事業の実施
記念誌の編集、記念品の発注等の準備を進め、令和4年10月23日に祝う会を開催した。

(9) 理事会、評議員会、評議員選任解任委員会の開催

ア 理事会

令和4年4月15日 1議案(清明寮施設整備事業の公告案等の承認)
令和4年5月30日 9議案(評議員会の召集、法人・施設の3年度事業報告・収支決算、
管理運営規程の一部改正、施設整備事業の入札結果・契約締結)
令和5年3月10日 18議案(評議員会の招集、評議員候補者の推薦、各種規程の一部改正、
理事の選任案の提示、清明寮施設長の選任、法人・施設の4年度補正予算、
法人・施設の5年度事業計画・収支予算、役員賠償責任保険の締結、)

イ 評議員会

令和4年6月23日 3議案(法人・施設の3年度収支決算)
令和5年3月23日 10議案(理事の選任、法人・施設の4年度補正予算
5年度事業計画・収支予算)

ウ 評議員選任・解任委員会の開催

令和5年3月27日 評議員の選任

(10) 監事監査の実施

令和4年5月17日 3年度事業及び決算の監査、業務状況・財務諸表の監査

3 事業報告の附属明細書

法人、施設の事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

令和4年度 児童養護施設 清明寮 事業報告

「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

平成28年の改正児童福祉法の施行及び平成29年の「新しい養育ビジョン」の提示、さらに令和3年度からの集中取り組み期間である「里親委託・施設地域分散化等加速化プラン」が開始され、児童養護施設には、小規模化、地域分散化、多機能化、高機能化が求められ続けられている。新型コロナウイルス感染状況においては、国の判断基準の変化に沿いながら感染対策としての生活の制限と子ども達の体験の保障との間で判断に揺れる一年となった。

令和4年度清明寮は、中長期計画に修正を加えながら4月に「地域小規模児童養護施設ふたば」の開設をした。先行して開設した「地域小規模児童養護施設あしたば」の課題や子どもたちの満足度を生かした間取りや生活を取り入れながら、小学校低学年3人の生活での新たな課題が見つかり、検討、修正を加えながら運営を進めてきた。

12月には、本体施設の機能転換として1階部分を大規模修繕し「一時保護グループケアやまもも」を開設するとともに、一時保護委託や子育て短期支援事業（ショートステイ）の受け入れを始めた。保護・ショートステイ期間の生活の場として、本来の施設内養育（インケア）との違いや入退所の見通しの立ちにくさなどの課題はありつつも、児童相談所や各区の社会福祉課と調整を進め、地域で生活する子どもや子育て世帯の支援の重要性を改めて実感することとなった。

また、令和5年度以降には、浜松市や関係機関との協働で「児童家庭支援センター」の設置が推進され、児童養護施設に求められる地域福祉の総合拠点化機能の整備が計画されている。現状では、医療機関と連携した心理療法担当職員や里親宅の家庭訪問・里親サロン等の活動をする里親支援専門相談員が、子育てサロン「すずらん」において、専門性を生かし地域の子育て世帯を支援する一旦を担うことができた。

新型コロナウイルスの感染は、夏と年末に大きくなり、行事の縮小や代替、中止とすることになったが、減少傾向にある時期には外出や招待、地域のイベント等に参加することも叶うようになった。また、生活での制限も少しずつ緩和し、子どもそれぞれの年代でしか経験できないよう機会を持てるように努めた。

令和4年度清明寮は、子ども達一人ひとりが大人に大切にされているという感覚を持ち、希望や意見を表明できる安心安全な養育を目指し、「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」の実現に向けた施設運営を推進した。

I 令和4年度の主な事業実施状況

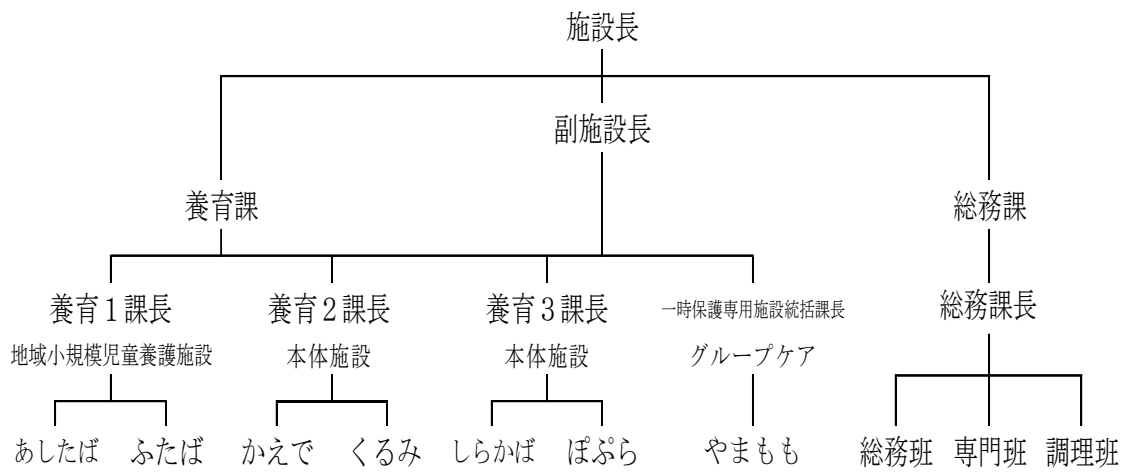
- (1) 子ども一人ひとりの発達段階・課題とニーズを把握し、家庭的養育と専門的なケアを合わせた養育を目指し、小規模化の取り組み、心理療法の医療連携、里親支援専門相談員の活動を進めることで家庭的及び専門性を生かした活動ができた。
- (2) 令和3年度に定めた清明寮中長期計画に基づき、施設の小規模化、地域分散化、多機能化、機能転換を推進した。本体施設の養育機能の高機能化については引き続き検討していく。
- (3) 令和4年4月開設の地域小規模児童養護施設ふたばの運営について、先に開設している地域小規模児童養護施設あしたばとの連携、充実を図るとともに、2つ小規模施設において協働して処遇改善を進めることができた。
- (4) 令和4年12月開設の一時保護専用施設の準備を進め、開設後の円滑な運営を目指すとともに、職員の意識の統一を進めた。
- (5) 浜松市から受託した児童養護施設等の退所者支援事業所しいの木について社会的養護経験者への支援を拡げ、賛助団体からの支援を受けることができた。
- (6) 本体施設の大規模修繕を視野に入れ、児童の生活に合わせた修繕及び器具什器の更新を進めた。

II 養育方針

清明寮職員は全員で子ども一人ひとりを受け止め育むために細やかな目配りと深い愛情を注ぎ、社会的養護を担う福祉職としてのプロ意識を持って専門性の向上に努め、以下に掲げた養育方針(目標)を達成するために精励努力した。

- 1 子どもをの権利を擁護し、意見表明権を尊重し、子どもの意見に向き合い、意見を表明できるようにきめ細かな配慮を行い、子どもアンケートからも満足の高さを伺えた。
- 2 子どもに寄り添い家庭的な養育支援を推し進め、安心してのびのびとした生活を送られるように努め、食事やレクリエーション活動のグループ化も実施した。
- 3 チームアプローチを活用し、子ども一人ひとりとの個の関わりを大切にし、心の痛みへの受容共感を通して、情緒の安定や大人への信頼関係を育むことに努めた。また、他グループ、職員間での連携に係る諸課題の解決、情報共有に努めた。
- 4 食を通じて豊かな人間性を育て、健康で生き生きとした生活を送る基礎を培った。
- 5 子どものグループでの活動から、協調性や思いやりの心、継続して取り組む力を育て、小学生ポートボールやダンスクラブの活動でグループでの力を発揮することができた。
- 6 安全な生活を保障するため、健康管理に注意し、事故や災害の防止に努め、危機管理マニュアルの修正を進めた。
- 7 地域行事や関係団体行事に積極的に参加し、地域社会の中での育みを大切にし、新型コロナウイルス感染状況を観ながら、関係団体の催しでダンスクラブの出演機会を得た。
- 8 一人ひとりの発達段階やニーズに応じて学習をサポートし、学習意欲を育て、学力向上を図れるよう、小学生は公文学習に取り組み、中学生には能力や適性に合わせて個別に学習塾を選択できるように配慮した。
- 9 児童相談所との連絡会や関係者会議を通じて、保護者の皆様の状況を正確に把握し、子どもの意向を尊重する中で、早期家庭復帰や家族再統合の取り組みや里親支援専門相談員による里親委託に向けて支援を行った。
- 10 施設退所後の生活に向けて、多くの体験を通して社会性を育み、自立を支援し、併せて退所後の相談に応じたが、受動的な関りが多くなり、家庭訪問などの積極的支援の充実が課題となっている。

Ⅲ 養育体制



令和4年度 施設運営年間事業報告

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
4	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会 防災委員会 感染予防対策委員会	県西部地区施設連絡会 施設概要説明会(幼、小・中学校) 市施設協児童障害部会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 地域関係団体総会	各種研究委員会(内部) 新任職員研修会(内部)	辞令交付(新採・異動職員) セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア 広報紙発行
5	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会 養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会 おもいやり内部委員会	家庭訪問(幼、小・中学校) 新津小学校との連絡会 おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 県養協職員研修会	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア
6	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会	児童相談所との連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 職員研修会(内部) 県養協新任職員研修会 県給食協会衛生講習会 (ペアレントトレーニング)	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 人事評価 公文式プリント学習 アフターケア
7	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会 葵会第三者委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 市施設協児童障害部会	各種研究委員会(内部) 県養協職員研修会 県社協新任職員研修会 関プロ児童養護施設研究協議会 (ペアレントトレーニング)	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 職員健康診断(宿直業務職員) 公文式プリント学習 アフターケア
8	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 養育環境向上委員会 感染予防対策委員会	浜松市と施設長の連絡会	各種研究委員会(内部)	セカンドステップ 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア
9	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 おもいやり内部委員会 養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会	おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 職員研修会(内部) 児相によるスキルアップ研修会(内部) 県給食協会衛生講習会 (ペアレントトレーニング) 県養協職員研修会	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 広報紙発行 公文式プリント学習 アフターケア

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
10	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 養育環境向上委員会 防災委員会	新津小学校との連絡会 市施設協児童部会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 関プロ児童養護施設職員研修会 (ペアレントトレーニング) 県養協職員研修会 ことばキャンプ職員研修会(内部) 県立こども病院Dr研修会(内部)	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 福祉サービス自己評価 アフターケア
11	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会 葵会第三者委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 県給食協会研修会 児童虐待防止静岡の集い (ペアレントトレーニング) 全国児童養護施設長研究協議会	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 人事評価・自己評価シート 公文式プリント学習 アフターケア
12	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会 感染予防対策委員会	児童相談所との連絡会 県西部地区施設連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) (ペアレントトレーニング) 県養協職員研修会 県養協権利擁護研修会 全社協社会的養護施設長研修会	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア
1	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 リスクマネジメント検討委員会 おもいやり内部委員会	おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 箱庭療法学会研修会 全養協中堅職員研修会 (ペアレントトレーニング) 県養協職員研修会 全養協FSW研修会 公文児童福祉施設フォーラム CAP職員研修会(内部)	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 職員健康診断 公文式プリント学習 アフターケア
2	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会	新津小学校との連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 県養協と養成校との連絡会	各種研究委員会(内部) 職員研修会(内部) 県養協職員研修会 県給食協会研修会 (ペアレントトレーニング) ことばキャンプ職員研修会(内部)	セカンドステップ すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア 静岡こども福祉専門校スクーリング
3	葵会運営会議 課長会議 リーダー会議 課内会議 職員会議 献立懇談会 課内会議 ケース報告検討会 養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会 葵会第三者委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 市施設協児童部会	各種研究委員会(内部) 新規採用職員研修	すずらん 性教育 リービングケア 公文式プリント学習 アフターケア

令和4年度 子どもの年間行事報告

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	施設訪問・招待
4	子どもへの新規採用職員紹介 家庭実習・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 幼児健康診断(内科・歯科)	入学式(幼小中高) 始業式(幼小中高) 修学旅行(中3年) 家庭訪問(幼・小・中) 親子遠足(幼)		少年少女合唱団演奏会
5	長期家庭実習・里親委託・親子交流 5月連休外出(映画・いちご狩り、アスレチック遊覧船) 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	もりのこ運動会(小) 野外活動(中2年) 体育大会(中)	児童福祉施設奨励絵画展表彰式 浜松まつり 春季子ども会球技大会(ホート)	かけっこ教室 フラワーパーク植樹招待
6	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 公文遠足(ラグーナ蒲郡)	参観会(小)	新津ふれあいフェスタ(ダンスクラブ出演)	
7	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	夏祭り(幼) 終業式(幼小中高)		ブラインドサッカー招待
8	納涼のタペー フロア別キャンプ(あしたば) 長期家庭実習・里親委託 盆休外出(映画) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 公文プリント集中学習	始業式(小中)		
9	フロア別キャンプ(3F) 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	始業式(幼・高) 運動会(幼) 体育大会(中)	秋季子ども会球技大会(ホート)	

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	施設訪問・招待
10	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 児童健康診断 防災訓練 公文遠足(富士山こどもの国)	遠足(幼) 文化発表会(中) 合唱コンクール(中) 林間学校(小5年)	新津地区秋祭り 新津スポーツ祭り	バスケット観戦招待
11	納涼のタベ(代替)・総合防災訓練 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 七五三 サイクリング旅行(女児) インフルエンザ予防接種	修学旅行(小6年) もりのこ発表会(小)	協働センター祭り 児童福祉施設オセロ大会 浜社協福祉フェスタ(ダンスクラブ出演) 県養協スポーツ交流会(ボウリング)	フラワーパーク植樹招待
12	クリスマス会 もちつき 長期家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 サイクリング旅行(男児) 防災訓練 大掃除	3者面談(小・中) 個別面談(幼) 生活発表会(幼) 終業式(幼小中高)	地域防災訓練	トクラス労組訪問 CoCo壱番屋カレー寄贈 チルダイナー料理寄贈 仕事体験テーマパーク招待
1	長期家庭実習・里親委託・親子交流 正月外出(遊園地・映画・スケート) 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	始業式(幼小中高)	児童福祉施設冬季球技大会(サッカー)	
2	節分豆まき 個別・少人数外出 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 雪遊び	私立高校入試 年長お別れ遠足(幼)	虚空蔵寺大祭参拝	エリジオン訪問 プロレス招待(ダンスクラブ出演) バスケット観戦招待
3	ひな祭り フロア別遠足(遊園地・動物園・映画) 卒園卒業おめでとうの会 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	公立高校入試 卒業式(幼小中高) 修了式(幼小中高) 離任式(小中)		

令和4年度 児童養護施設 すみれ寮 事業報告

「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

令和4年度は新型コロナウイルス感染3年目で社会的に大きな影響は続いていた。そのような中で感染状況を見ながら施設の運営に取り組んできた。

すみれ寮では新型コロナウイルス感染の感染防止対策に努めてきたが、子ども、職員の感染者が出ている。感染拡大を防ぐため緊張しながらの対応をしてきたが、その都度職員体制を整え乗り切ることができた。施設行事にも少なからず影響があり、行事を中止したり規模を縮小して実施した。その中でも年度末の卒業をお祝いする会には卒業生、春野町内の地域の方や学校関係、一部関係機関の方へ出席していただき、支えて下さっている方への感謝の気持ちでいっぱいになった。少しずつコロナは緩和され、今後は5類感染症へ移行するが感染防止対策はこれからも続けていく。

すみれ寮の入所児童は79%が虐待を主訴として入所しており、半数以上が精神科の定期受診をしている。子どもたちの抱える苦しみは当たり前の生活を取り戻すのに相当な時間を要し、それぞれが課題と向き合っている。本体施設、すみれユニット、すみれパルの3か所で生活を営んでいるが、課題に向き合い対応に苦慮しながら各グループで責任を持って取り組みつつも職員が一人で抱え込まないよう連絡や相談をし相互に支え合うことに努めた。春野町の豊かな自然の中で、学校、地域の方に支えられ、情緒の安定を育むことができた。

施設内外事故防止対策として、子どもが安全に安心して生活が送れるようにヒヤリハット報告に努め、職員間で共有することで事故につながる手前で未然に防ぐ取り組みを行うことができた。

今年度配置した退所児童への支援を行う自立支援担当職員は、手探りながらも今までのアフターケアを継続しながら退所児童の支援にあたっている。学業や経済的問題など支援内容は多岐にわたる。

修理として本体施設の屋根と壁の全面塗装を実施した。屋根、壁ともに破損等はなく無事に工事を終えることができた。

1名の高校3年生は短大へ進学をした。進路決定に至るまでとても悩み、子どもと職員が気持ちを共有し取り組んだ。措置の延長が認められ「すみれパル」での生活を継続し自立を目指していく。「浜松市大学等進学就学支援事業」を利用していた大学生は、順調に修学を継続できた。大学生活の残り2年間は就職について自分のやりたいことを探しながら見つけ、県外で就職し社会人として一步を踏み出した。

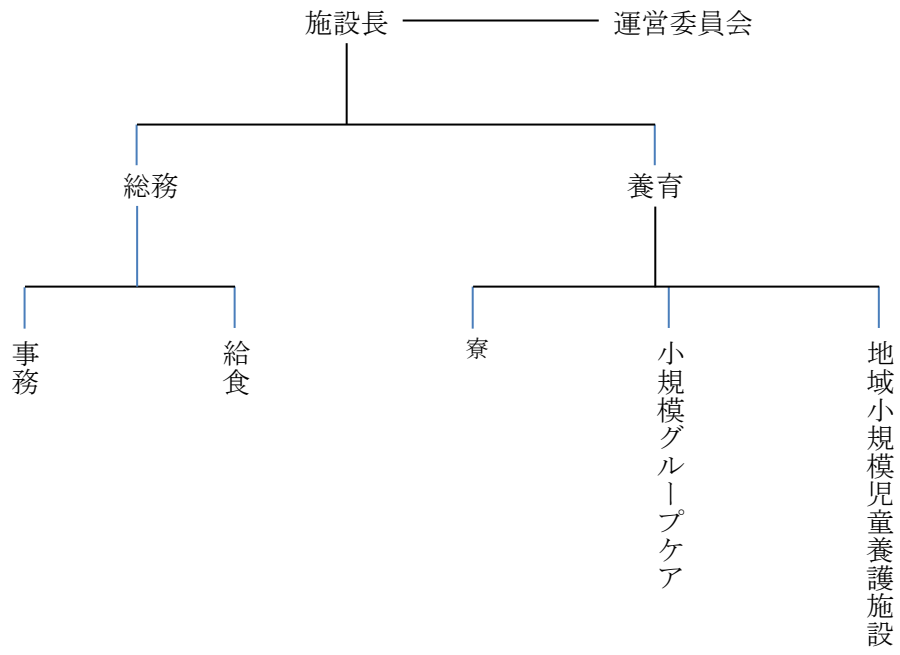
すみれ寮は、社会福祉法人葵会が掲げる福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」の実現に向けて事業を推進した。

I 養育方針

すみれ寮職員は、子ども一人ひとりのために、福祉職としてのプロ意識を持って専門性の向上に努め、深い愛情と職員相互のチームワークにより、以下の養育方針（目標）達成のために精励努力した。

- 1 子どもの権利を擁護し、子どもの意見表明権を尊重し、自分で考え判断決定する自主性・自律性を育んだ。
- 2 小舎制による家庭的な養育環境の中で、安心してのびのびした生活環境を提供した。
- 3 一人ひとりとの関わりを大切にし、心の痛みへの受容共感を通して、情緒の安定や大人への信頼関係を育んだ。
- 4 豊かな自然環境のもと、地域の皆様との交流を通じて豊かな人間性を育て、健康で生き生きとした生活を送る基礎を培った。
- 5 より家庭的な養育をすすめ、地域の一員としての豊かな生活体験を営めた。
- 6 安全な生活を保障するため、健康管理に注意し、事故や災害の防止に努めた。
- 7 地域行事や関係団体行事に積極的に参加し、地域社会の中での育みを大切にした。
- 8 一人ひとりの発達段階やニーズに応じた家庭学習をサポートし、学習意欲を育て、学力向上を図った。
- 9 保護者の皆様の状況を理解すると共に、関係機関と協力して家族再統合・里親委託に向けて支援した。
- 10 施設退所後の生活に向けて、多くの体験を通して社会性を育み、自立を支援し、併せて退所後の相談に応じた。

II 養育体制



Ⅲ 子ども一人ひとりのための年間事業報告

1 自立支援計画の作成と見直し

子ども一人ひとりの自立支援計画票を子どもや保護者の意向、学校生活の様子を児童相談所と調整しながら作成し児童相談所との連絡会の場で半年毎に見直しを図った。

2 子ども達の健やかな養育のための年間行事

社会への適応性を高め、豊かな人間性を育てるために有効な施設行事を年間通して実施し、また地域や関係機関団体等の行事に参加し、企業団体などからの訪問招待を受け入れる予定であったが、コロナ禍で内容の変更や実施ができないものがあった。
※別紙「こどもの年間行事計画」参照

3 養育の質の向上と自立支援

子ども一人ひとりに対する養育の質の向上と自立を支援するため以下の事業を実施した。

自己評価、外部専門家からのスーパーバイズによるケース報告検討会、心理療法担当職員による心理的ケア、小規模グループケア1か所（ユニット）、地域小規模児童養護施設1か所（パル）、家庭支援専門相談員による家庭調整、退所児童へのアフターケア、リービングケア（中高校生への自立支援）、栄養士等による食育（野菜作り含む）、動物の飼育、子ども会議の開催、中高生の通塾、習い事（ピアノ）等

4 子どもたちが安心して生活するための権利擁護

子ども一人ひとりの権利を尊重し、安心して生活できる環境を提供するため、懲戒に係わる権限の濫用禁止及び被措置児童等虐待防止に向けて以下の事業を実施した。
養育環境向上（苦情解決）第三者委員会 苦情受付箱の設置 子ども会議（小・中高） 被措置児童等虐待防止の研修会 CAP（子どもの人権意識を高め暴力から自分を守る教育プログラム） 虐待行為聞き取り調査票 業務内容自己点検表

5 児童相談所との連携

措置機関である児童相談所と、子ども一人ひとりの家庭状況、発達課題の情報を共有し、連携して自立支援にあたった。

児童相談所の児童福祉司・児童心理司・医師による発達課題や心理状態に応じた面接の実施、児童相談所との連携による早期家庭復帰（家族再統合）の推進、児童相談所児童心理司によるスキルアップ研修とペアレントトレーニング研修
里親委託推進・ショートルフラン利用での里親との交流など

6 学校との連携

学校との連携は極めて重要であり、心身の発達・学習の習得状況・友人関係等日常的に情報交換を行い、子どもへの理解を図った。施設のケース報告検討会に小中学校の先生方を招き情報共有の場とした。

新規入所児童については、事前に学校と綿密な連絡を取り受け入れ態勢を整えた。

進路や問題と思われる行動については、児童相談所を含めた合同関係者会議を実施し適切な手立てを検討し学校・施設で一貫した対応を進めた。

嘱託医をはじめとする医療機関（主に児童精神）との受診や関係者会議を通して、子どもの心身への適切な対応を進めた。

7 家族再統合に向けての保護者との連携

子どもと保護者の関係改善のため、職員と保護者の連携を深めるため以下の事業を実施した。

毎月の家庭実習(一時帰宅)・面会・外出・保護者へのお便り（成長状況を伝える）親子交流事業、児童相談所・民生委員等の関係機関との連携による家庭支援、家庭支援専門相談員による家庭支援（電話連絡・家庭訪問等）の実施

8 退所児童の支援

退所児童の所在確認、健康状態、就業状況等支援の必要性確認のため定期不定期にアフターケアを実施した。

措置延長で県内外の大学等に進学する児童に対し円滑な学生生活が送れるよう月1回以上の訪問指導を行う予定であったが、コロナ禍で不定期での実施となった。電話、メール、ラインでの連絡を月1回以上行った。

浜松市大学等進学就学支援事業によるアフターケアを実施した。

清明寮の児童養護施設等退所者支援事業所しいの木との連携による退所者の支援を実施した。

9 ボランティアの受入れ

児童養護施設へのボランティアを希望する団体・個人の方々を積極的に受け入れ、養育の質の向上、養育環境の整備等を図った。

地域美容院による散髪 地域個人による学習ボランティア その他地域団体・個人ボランティア（理容 野菜作り・花壇の花植え等）の積極的受け入れ

IV 施設運営のための年間事業報告

1 会議・委員会・連絡会

子ども一人ひとりへの養育の質の向上と円滑な施設運営を図るため、また関係機関団体との連絡調整等のために、以下の会議・委員会を開催した。

(1) 施設内部の会議・委員会・連絡会

職員会議、職員連絡会、定例会議、グループ会議、ケース報告検討会議（外部講師のスーパービジョン）若年職員会議、献立懇談会議、給食会議
リスクマネジメント検討委員会、防災委員会、保健委員会、社会的養育推進のための検討委員会、養護環境向上委員会（苦情解決、自己評価）

(2) 関係機関団体等との連絡会

静岡県・浜松市の児童相談所との連絡会（自立支援計画票の作成と見直し等）
気田小学校との連絡会、春野中学校との連絡会
すみれ寮運営委員会 春野地区社会福祉協議会との合同行事
「まほろば文庫」運営委員会

2 人事・労務管理

(1) 教育訓練・能力開発管理

職員の専門性の向上を図り、より質の高い養育を提供するために内部研修会等を実施し外部研修会へ参加したが、新型コロナウイルス感染状況によりオンライン研修での参加をした。

ア OJTの実施

イ スーパービジョンの実施

ウ 内部研修会等の開催

職員研修計画に沿った内部研修会、新任職員研修会、新採職員採用前研修 施設視察研修

エ 外部研修会への参加

施設長研修会、養育担当職員研修会、事務職員研修会、調理職員研修会 新任職員研修

(2) 人材確保

安定的な職員の人材確保を進めるため以下の事業を実施した。
ハローワーク、静岡県社会福祉人材センターの就職相談会への出席、大学のキャリアセンターなどの求人依頼など

(3) 健康福利管理

職員の健康を維持し福利厚生を充実させるため、以下の費用助成・サービス提等を実施した。

職員定期健康診断の実施と健診費用の助成

インフルエンザ予防接種費用の助成

福利厚生センターへの加入による各種福利厚生サービスの提供

社会福祉施設従事者相互保険への加入による医療保障

3 安全管理・保健衛生・健康管理

事故や災害の無い安全な施設生活を保障し、健康で健やかな成長を図るために、以下の事業を実施した。

業務委託による安全管理(防災設備点検・非常通報装置等)、毎月の防災設備点検及び備蓄食料品の点検、非常時避難訓練・消火訓練、救急救命講習、防犯教育、交通道徳教育、嘱託医による内科健診、看護師による保健指導、インフルエンザ等予防接種、投薬表による薬品管理、職員保菌検査

新型コロナをはじめとする感染症対策の強化

4 施設(建物・設備)の整備保全、備品購入

安全で快適な施設の生活環境の確保及び維持するため以下の事業を実施した。

快適な生活環境を提供するための各所工事、故障・破損による建物設備の修繕工事、業務委託による建物・設備の保全(特殊建築物定期点検)

児童用・業務用等の備品(固定資産含む)の購入

5 施設機能を活かした地域貢献

児童養護施設が保有する専門性を活かした地域貢献を図るため以下の事業を実施した。

「浜松市保育ママ事業」への登録と実施、「浜松市子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライト)」の受託、養育里親認定施設研修の積極的受け入れ

浜松市要保護児童対策地域協議会代表者会議及び実務者会議への出席

「まほろば文庫」の運営

6 次世代の児童福祉を担う人材の養成

児童養護施設が保有する専門性を活かして、児童福祉を担う人材の養成のために以下の事業を実施した。

福祉職員養成校からの保育士・社会福祉士等の資格取得実習生の積極的受け入れ

福祉職員養成校からの依頼による講師の派遣

7 第三者評価受審結果の施設運営に関わる低評価項目改善の推進

低評価項目の内容を分析し課題整理と対応について検討・実施した。

8 社会的養育推進計画

子どもの最善の利益の実現のために職員全員参加で、地域分散化、小規模化に取り組んだ。

推進計画の実現に向かって職員全員参加で取り組みを始めた。

9 すみれ寮地域小規模児童養護施設の運営

開設7年目となる地域小規模児童養護施設パル（定員6名）を天竜区二俣地域で安定的に運営した。

10 養育支援マニュアルの検証と見直しの実施

養育の標準化を進めるため、定期的に全職員参加のもと実施した。

その際、子どもの意見や提案を反映させた。

令和4年度 施設運営年間事業報告

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
4	葵会運営会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 給食会議 防災・保健委員会 定例会議 若葉会議	気田小学校との連絡会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	新任職員研修会(内部)	辞令交付 アフターケア
5	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 防災・保健委員会 定例会議 若葉会議 社会的養育推進の為の検討委員会 法人監事監査・役員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 職員研修(内部) 子ども病院巡回相談	自己評価 アフターケア まほろば運営委員会 家庭訪問
6	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会 すみれ寮運営委員会	自立支援計画検討会 春野中学校との連絡会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協新任職員研修会 県養協各部会 関プロ児童養護施設研究協議会 養護問題研究会 衛生講習会 職員研修(内部)	人事評価 アフターケア 家庭訪問
7	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 関プロ運営委員合同研修 CAP職員ワーク 職員研修(内部)	アフターケア 家庭訪問
8	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	感染症講座	アフターケア
9	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 職員研修(内部)	職員健康診断 アフターケア

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
10	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 すみれ寮運営委員会 防災・保健委員会 定例会議 若葉会議	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 関ブロ児童養護施設職員研修会 職員研修(内部)	葵会創立70周年記念式典 まほろば運営委員会
11	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 社会的養育推進の為の検討委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	職員研修会(内部) 全国児童養護施設長研究会 児童虐待静岡の集い 救命講習 職員研修(内部)	感謝の集い(創立20周年記念)
12	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会	県養協施設長会議 自立支援計画検討会 要保護児童対策地域協議会	県児童福祉施設暴力防止研修会 職員研修(内部)	人事評価 まほろば運営委員会
1	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議・個別検討会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	全養協中堅職員研修会 県養協各部会 県福祉研究会 職員研修(内部)	職員健康診断
2	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会	県養協施設長会議 気田小学校との連絡会 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 県養協合同研修会 職員研修(内部)	
3	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 定例会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	第三者委員会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 職員研修(内部) 新規採用職員研修	家庭訪問